

平成29年度第2回太田地域協議会会議録

平成29年6月28日

太田地域協議会

平成29年度第2回太田地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■報告	3
(1) 太田地域枠予算活用事業実績報告	3
■協議	3
(1) 平成29年度地域枠予算執行事業について	3
(2) 「大仙市雪対策総合計画推進委員会」委員の推薦について	11
(3) 「大仙市総合戦略推進会議」委員の推薦について	11
■その他	12
■閉会	17
■署名	17

平成29年度 第2回太田地域協議会 会議録

■日 時：平成29年6月28日（水） 午前9時58分

■会 場：太田支所 2階 会議室

■出席委員：11名

水谷 英明、清水川 絵美、 富木 勇、 川原 猪利、
根本 昇、小松 泉、 倉田 満法、水谷 仁光、
長澤 仁十郎、鈴木 賢一、 倉田 吹紀子

■欠席委員：6名

伊藤 勝良、小柳 真理子、高橋 洋、高橋 睦子、
小松 江里子、佐藤 田鶴子

■出席職員：9名

煤賀 義博（太田支所長） 谷口 藤美（市民サービス課長）
本多 圭子（市民サービス課参事） 野中 正幸（農林建設課長）
黒澤 伸朗（農林建設課参事） 藤澤 寿史（太田公民館長）
倉田 康弘（農業振興情報センター主席主査）
高橋 正人（地域活性化推進室副主幹） 菅原 直久（地域活性化推進室副主幹）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 報 告
（1）太田地域枠予算活用事業実績報告
- 6 協 議
（1）平成29年度地域枠予算執行事業について
（2）「大仙市雪対策総合計画推進委員会」委員の推薦について
（3）「大仙市総合戦略推進会議」委員の推薦について
- 7 そ の 他
- 8 閉 会

(午前 9時58分 開会)

○煤賀太田支所長 (以下「支所長」と表記)

そうすれば、全員揃いましたのでただいまから2回目の地域協議会を始めさせていただきますと思います。会議を始める前に、本日の協議会は委員の2分の1以上の出席があり、本協議会は成立いたしますことをご報告いたします。

なお、会議録作成のため発言の際はマイクをご使用くださるようお願いいたします。

会議の進行につきましては、規定により水谷会長をお願いいたします。よろしくお願ひします。

○水谷太田地域協議会会長 (以下「会長」と表記)

皆様どうもお疲れさまです。いつもお忙しいところを出席いただき、どうもありがとうございます。今年はだいぶ寒さも厳しく、5月6月になっても朝は寒かったりして、農作物の方もだいぶ心配されたんですけども、ようやく暖かさも落ち着いてきて畑の葉っぱなんか青みがかって安心できるような感じになってまいりました。今日はたくさん審議していただくことがありますけれども、何とか皆さんからご意見をたくさんいただきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、ただいまから平成29年度第2回太田地域協議会を開会いたします。

煤賀支所長さんの方からご挨拶をお願いいたします。

○支所長

おはようございます。今日の案件は、協議の方はかなり多い件数となっております。また、委員の委嘱等についても願ひするものもありますので、どうかよろしく願ひします。私の方からは、挨拶というよりも皆様にちょっと願ひがありまして、それをお話ししたいと思ひます。明後日金曜日ですけれども、午前10時から大仙市議会の市政懇談会がプラザで行われます。皆様にもご案内は差し上げていると思ひますけれども、どうか多数のご参加を願ひしたいと思ひます。内容ですけれども、議会の活動報告ですとか今年度の大仙市の予算の状況等の報告となっております。質疑応答等もありますので、出席された皆様からの活発なご意見を議会でも期待していると思ひますので、どうかよろしく願ひします。

それともう一つですけれども、先月角館六郷線の改修計画について県の振興局の方から提示されました。角六線については、窪堰あたりの工事をやっているというのは皆様ご存知だと思います。また、今年国見の方の歩道設置工事も今始まっております。また、美郷町千畑部分も今工事に入ろうとしております。残っているところが横沢工区ということで、県の方の事業を計画していただいているところでございます。改修計画ですけれども、提示されたのは現道よりも西側の方を新しく道路を作ると、バイパスを作るといった案が

地元にて提示されております。先般角館六郷線の整備を促進する会というのが地元にございまして、そちらの役員会の方に案を提示させていただいたところです。これから地元と協議が始まりますけれども、いずれ工事については長い期間を要すると思いますので、これから地元と協議して県の方で行っていただきたいと思っていますところです。

最後になりますけれども、これから今日の会議も長いですがよろしくお願いいたします。

○会長

ありがとうございました。

次に、次第4の「会議録署名委員の指名」をさせていただきます。会議録署名委員は、小松泉委員、長澤仁十郎委員をお願いいたします。

次に、次第5の「報告」に入ります。太田地域枠予算活用事業実績報告について、説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

【太田地域枠予算活用事業実績報告について説明】

○会長

ただいま、太田地域枠予算活用事業実績報告について事務局から説明がありました。委員の皆さんからご意見・ご質問がございましたらお願いいたします。ございませんでしょうか。

（「なし」の声あり）

○会長

ないようですので、本件についてはただいまの説明のとおりといたします。

次に、次第6の「協議」に入ります。はじめに（1）の「平成29年度地域枠予算執行事業」について、事務局から一括して説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

【平成29年度地域枠予算執行事業について説明】

・実施類型I型

1. 太田地域観光誘導看板改修事業

事業目的：太田地域内に設置している市管理の観光誘導看板だが、設置から10年以上経過し、経年劣化による損傷や錆びつきが進んでいる。9月にねんりんピックのグラウンド・ゴルフ交流大会が開催されることもあり、太田地域を訪れる観光客の利便性や知名度の向上、イメージアップを図るため、看板の改修を行うもの。

申請団体：太田支所市民サービス課
申請額：446,400円（委託料）

・実施類型Ⅱ型

1. 北部墓園保全事業

事業目的：太田北部墓園周辺の樹木は、使用者組合員による定期的な手入れにも関わらず、造成から40年以上が経過し樹勢の弱まっている樹木や枯れた樹木も見られる。今後強風等により樹木が倒れ、墓石や住民に被害を及ぼす危険性があることから、枯木を伐採するもの。

申請団体：太田北部墓園墓地使用者組合
申請額：236,520円（使用料及び賃借料）

2. 民謡「秋田おはら節」講習会開催支援事業

事業目的：哀調を帯びた独特の節回しで民謡愛好家を魅了している秋田おはら節だが、毎年開催している全国大会への出場者が減少傾向にあり、大会開催が危惧されていることから、秋田おはら節の普及と次世代の歌い手を育成し、継承する取り組みとして講習会を開催するもの。

申請団体：太田町民謡同好会
申請額：268,822円（報償費、消耗品費、郵便料）

3. 太田の夏まつり開催支援事業

事業目的：太田地域に継承される伝統文化等へ触れ合う機会の創出や、地域の人々の交流による心の温かさ、ふるさとの良さ、愛郷精神の醸成や地域の文化・資源などを再確認することを目的とした「第7回太田の夏まつり」の開催を支援するもの。

申請団体：太田の夏まつり実行委員会
申請額：418,840円（消耗品費、使用料及び賃借料、保険料）

4. はじめての「野球体験会」開催支援事業

事業目的：野球に触れたことのない子どもたちを対象に体験会を実施。野球により早く触れることでその楽しさを体験し、地域の野球振興とスポーツを通じた子どもたちの健全育成を図ることを目的とした体験会の開催を支援するもの。

申請団体：太田地域スポ少野球指導者保護者の会
申請額：50,000円（報償費、消耗品費）

5. 川遊び体験支援事業

事業目的：魚のつかみ取り体験などを通して自然に親しみ、ふるさとの良さや人と

のつながりを再確認し、地域に誇りを持たせるために実施する「川遊び体験」の開催を支援するもの。

申請団体：みずほの里いきいきネット協議会

申請額：70,000円（消耗品費）

6. 東北地区高等学校野球交流試合開催支援事業

事業目的：地元高校野球のレベルアップや審判技術の向上を図ることを目的に、大曲農業高校太田分校をはじめ、市内及び近隣の高校、東北各県の高校による交流大会の開催を支援するもの。

申請団体：大仙市軟式野球連盟太田支部

申請額：82,800円（消耗品費）

・実施類型Ⅲ型

1. 太田中学校被災地支援事業費補助金

事業目的：東日本大震災以降、全校体制で被災地支援・被災地交流事業を行っている太田中学校が今後も事業を継続できるよう、活動に対する支援を行っている太田中学校応援隊に対して補助金を交付し、復興支援活動をサポートするもの。

申請団体：太田中学校応援隊

申請額：300,000円（補助金）

○会長

ただいま、平成29年度地域枠予算執行事業、8つの事業の概要について説明がございました。

皆さんからご質問・ご意見などがございましたら、お願いいたします。はい、水谷委員お願いします。

○水谷仁光委員（以下「水谷委員」と表記）

資料5のところなんですけど、第1回の講習会というのは分かりました。大変いいことだと思います。その中に「秋田おはら節全国大会」と単純にあるんですけども、これは第何回の大会なんですか。むしろ第20回おはら節全国大会とかとなればインパクトが強くなるのかなと。そうするとこの講習会の意味ももう少し趣が変わってくるというか、歴史を感じることができるというか、例えば20回になるのか30回になるのか、まだ5回しかなくてないのか、そこら辺インパクトをもうちょっと強くした方が、受けがいいと言ったら失礼なんですけれども、事業としてはやりやすくなるのではないのでしょうか。

○藤澤太田公民館長（以下「藤澤館長」と表記）

ありがとうございます。おはら節は平成29年度で第22回になります。今水谷委員が

おっしゃったように載せた方がいいかなと思いますので、そのようにしたいと思います。
よろしく願いいたします。

○会長

水谷委員、よろしいでしょうか。他にございませんでしょうか。川原委員の方から何か、今日8つも出ていますので何かございますでしょうか。

○川原猪利委員（以下「川原委員」と表記）

ちょっと質問ですけれども、一番最後の太田中学校応援隊ですか、資料10のところですか。前の黒澤先生がやっているのとは違うんでしょうか、同じですか。黒澤先生も太田中学校を応援するような会があったような気がします、それとは別の会ですか。

○谷口市民サービス課長（以下「谷口課長」と表記）

黒澤先生が事務局、コーディネーターということで3月まで会報なんかも作って出しています、毎月黄色い紙に。今回から学校の方で独自に作るということで黒澤先生はちょっとやめて学校の方で作るようですけれども、組織としては同じはず。会長が草薙均さんの名前にはなっていますが、実質黒澤先生がいろんなことをやっています。

○川原委員

分かりました、ありがとうございます。

それともう一つですけれども、北部墓園保全事業ということで大変よろしい事業だと思います。そういった木の伐採等は当然素人ではなかなかできないと思います。去年のいつかはちょっと忘れちゃったけれども、太田支所の敷地内の木なんか職員の方が切ったりしてやっていたのをちょっと見たんですけれども、予算の関係でそうせざるを得ないということもあるかも知れませんが、やはり木を切るというか、ある程度枝を揃えとかということもやっぱりプロの人に頼んだ方がいいと思いますし、そもそも素人がやれば危険だということもあるので、特にこの支所の敷地内についてはいわば太田の顔的なところもあるのでそれなりに、どこで予算を何と付ければいいのかちょっと私は分かりませんが、例えばこの中でも予算を付けれるんだったらちゃんとした剪定というか、そういうことをやったらいいと思います。以上です。

○谷口課長

大変ありがたいご意見を本庁の方に伝えておきます。というのは、庁舎の管理も実はかなり大変で、一昨年までは第三セクターの方をお願いして、第三セクターの方々がそれなりに樹木の管理等をしておりました。去年から市の方針ということでシルバー人材センターの方に管理をお願いしていますが、ただし、シルバー人材センターは基本的に太田文化プラザの建物の管理というか、建物に手をかけるわけではないですけれども会館の貸し借

りだとかそういった方が重点で、基本的には庁舎は自分の家だから職員自分自ら管理しろということなんですよ。非常に大変です、実際の話。大曲を含めて8庁舎ありますが、太田の庁舎が一番樹木に囲まれていて環境は素晴らしいと思います。例えば仙北支所になれば全く庁舎の前に木が無いそうです。本庁舎もほぼ無いような状態で、あと中仙は若干あるのかな、南外か神岡は邪魔だから伐採したというような話で、木があるのは太田だけで太田にだけこんなに金をかけていられないような話もされていまして非常に実際大変です。職員自ら駐車場の区画線も引いています。皆さん入ってきたときに線が曲がっているとか、線が二重になっているとか、止まれの「ま」のところが丸くなってなくて三角になっているとか思われるかも知れませんが、職員自ら引いた線ですので、これも頼めば多分この庁舎だとすれば100万円以上かかるそうです、駐車場の区画線を引くだけでも。それを今度ペンキを買ってきて、本庁舎の方に線を引く機械がありますのでそれを借りてきて、この庁舎だけでも3日くらいかかりました、去年。全部一応竹ぼうきで掃いて、ちゃんと綺麗にした状態で線を引っ張って、その繰り返しで約3日ほどかかりました。とにかく自分の家は自分で守りなさいという市の方針でなかなか本当に、そういったことはいいんですけどもやっぱり木も、ここの庁舎が建って約30年になっていますので、とても職員の手には負えない部分があります。そういったことで地域協議会の方からも非常にそういう強い声が出たということで、来年はなんとか頑張って確保したいと思っています。実はこのグラウンドの土手にもこんもりとした木とかいっぱいあるんですよ。入ってくれば庁舎のところにロータリーがあって周りが木に囲まれているし、庁舎の玄関先もずっと垣根みたいなものがあるんですけども、この間の暴風雨でプラザのおじさんに何とかお願いするということでちょっと「床屋」してもらいました、ようやく。実は去年ほとんど手をかけられないでいました、お金が無くて。ということで、太田の地域協議会の皆さんからこういう声が挙がったということで伝えたいと思いますので、大変貴重なご意見ありがとうございます。

なお、北部の方ですけれども、まるっきり東風が当たるような場所の木が枯れていて、ちょっとこれ来年度の予算要求まで待ってられない状態だということで、まず本来であれば市の予算で対応すべき内容だと思ったんですけども、ちょっと危険な状態でしたので地域枠予算ということで計上させていただきましたので、なんとか皆さまのご理解のほどお願いしたいと思います。

○水谷委員

もう一つ付け加えて本庁の方にアピールした方がいいと思います。要は樹木があれば当然樹木は黙っていません、大きくなります。それを制止するのは当たり前前の作業です。子どもを育てるのと同じようにかかるわけです。で、私が言いたいのは自分たちが自助努力して、なおかつ手を加えなければいけない状態だということをきちんとアピールすべきだと思います。役所の職員だって3日かかったとしても一人当たりの単価が決まっているわけですから、労務費が決まっているわけですので、じゃあどのくらいかかるんだということ。経費がかからないんじゃないかと、その人件費を見ればけっこうかかっているし、

なおかつそういう自助努力をしても足りないというか、他の仕事をやめてそれにかかるわけですから。ですから、そこら辺のアピールの仕方をもうちょっとやるべきだと思います。それから、こちらの支所の広報誌みたいなものにも、頑張っているとあまり強くやるのはどうかと思いますけれども、頑張っているんだよというような写真くらいは、きれいになりました程度のそういうアピールというか、そういう自助努力というのはやっぱりある程度しておかないと効果が薄れてくるというか、かかるばかりでというようなことになるので、うまく使った方がよろしいと思います。以上です。

○谷口課長

ありがとうございます。庁舎につきましては大仙市の中で最も環境、立地条件もいいし、私たち仕事していても午後になれば中学校のグラウンドでは野球部の生徒たちが出て野球の練習をしている風景を眺めながら仕事もできるし、何かと中学校ともやりとりできるし、とてもいい条件のところにあると思いますけれども、本庁の方で自分の家は自分で守れ、それが市の方針だと言われてしまえばなかなか難しい部分があります。

○会長

他にございませんか。小松委員、何かございますでしょうか。

○小松 泉委員

川遊び体験支援事業のことなんですけれども、申請団体がみずほの里いきいきネット協議会となっていますけれども、前これ漁業組合さんの方でやっていたような記憶があるんですけれども、漁業組合さんの方は無くなっちゃったんですか。

○藤澤館長

これは漁業協同組合との合同といいますか、一緒の事業になっています。この川遊び体験の前に漁協の方で釣り大会をやりまして、その後みずほの里いきいきネット協議会が主体となりまして川遊び体験事業、つかみ取りを行っているところでございます。

○会長

他にございませんか。富木委員の方から何かありましたら。

○富木 勇委員（以下「富木委員」と表記）

資料7の「はじめての野球体験会」という事業の中で、概要の中で参加人数が先着20名、参加費無料ということになっていますけれども、これは町内でいけば人数的には少ないというか、このくらいしか集まらないだろうという予想の参加人数の見極めでしょうか。

○藤澤館長

近年やっぱり大変子供が減少してきているようでございます。それで、スポーツ少年団

の野球の方なんですけれども、新たに入団する子どもが非常に少なくなってきておりまして、非常にそこら辺はスポーツ少年団の野球の方も危惧しておりまして、6月くらいに意見交換会を3団体で行ったようでございます。そのときに、将来このままで行くと太田を1つにしていけないとチームができなくなるのではないかというような話も出て、なんとかしなければならないということでこういう、とりあえずまだやっていない小さい子どもたちを対象に野球に触れ合う機会を作ってみたらどうかということでやったようでございます。ですので、人数はやはりもっと予測してやればいいんでしょうけれども、このくらいの人数になったと伺っております。

○冨木委員

せっかくこういう体験会ということなので、内容的にいろんなことがあるかと思っておりますけれども、最初できれば先着何名ではなく来れる子どもたちがいたら、というような感じでも良かったのではないかなとちょっと思ったので。できればいっぱいあればいいほどいいと思っておりますし、また、今年いっぱい集まってやればまた来年もというような、継続できるのではないかなと思っておりますので、できれば人数の限定よりも広げた方がよいのではないかなとちょっと思いましたので申し上げます。以上です。

○藤澤館長

分かりました。そのように検討して指導者との話し合いをしていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

○会長

他にございませんか。

(「なし」の声あり)

○会長

質問がないようですので、これで質疑を終了させていただきます。

それでは、皆さんにお諮りしていきたいと思っております。はじめに、「太田地域観光誘導看板改修事業」について、地域枠予算事業として承認してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

ご異議がないようですので、地域枠予算事業として承認いただいたものといたします。

次に、「北部墓園保全事業」について、地域枠予算事業として承認してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

ご異議がないようですので、承認いただいたものといたします。

次に、「民謡「秋田おはら節」講習会開催支援事業」について、地域枠予算事業として承認してもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

異議なしということなので、地域枠予算事業として承認いただいたものといたします。

次に、「太田の夏まつり開催支援事業」について、地域枠予算事業として承認してもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

ご異議がないようですので、地域枠予算事業として承認いただいたものといたします。

次に、「はじめての「野球体験会」開催支援事業」について、地域枠予算事業として承認してもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

異議なしということで、地域枠予算事業として承認いただいたものといたします。

次に、「川遊び体験支援事業」について、地域枠予算事業として承認してもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

ご異議がないようですので、地域枠予算事業として承認いただいたものといたします。

次に、事後承認案件の「東北地区高等学校野球交流試合開催支援事業」について、地域枠予算事業として承認してもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

ご異議がないようですので、地域枠予算事業として承認いただいたものといたします。
最後に、「太田中学校被災地支援事業費補助金」について、地域枠予算事業として承認してもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

異議なしということで、地域枠予算事業として承認いただいたものといたします。

以上で地域枠予算執行事業の協議を終わります。

次に、(2)の「大仙市雪対策総合計画推進委員会委員の推薦」について、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

【大仙市雪対策総合計画推進委員会委員の推薦について説明】

○会長

ただいま、「大仙市雪対策総合計画推進委員会委員の推薦」について、事務局から説明がございました。

皆さんからご質問・ご意見などがございましたら、お願いいたします。

ないようですので、私の方から意見というか、推薦したい方がおりますのでお話しさせていたきたいんですけれども、水谷仁光委員は田の尻集落の方で積極的に雪対策に取り組んでおられるということで、水谷仁光委員にこちらの委員をお願いしたいと思いますが、皆様どうでしょうか。

(「賛成」の声あり)

○会長

皆様賛成ということで、水谷仁光委員に大仙市雪対策総合計画推進委員をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

次に、(3)の「大仙市総合戦略推進会議委員の推薦」について、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

【大仙市総合戦略推進会議委員の推薦について説明】

○会長

ただいま、「大仙市総合戦略推進会議委員の推薦」について、事務局から説明がございました。

委員について、今回も引き続き会長の方からという説明がございましたが、皆さんからご質問・ご意見がございましたらお願いいたします。

○川原委員

引き続き会長さんをお願いします。

○会長

それでは、あらためてお諮りしたいと思いますが、大仙市総合戦略推進会議の委員として会長の私を推薦ということでご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

ご異議がないということで、会長を推進会議の委員として推薦させていただきます。

以上で、本日議題となりました案件の協議は、全て終了いたしました。ありがとうございました。

次に、次第7の「その他」に入りますが、委員の皆さんから何かございましたらご意見をお願いいたします。はい、水谷委員。

○水谷委員

大変この場でその他に入るかどうかちょっと私疑問に思うんですけども、もし差し障りがあったら独り言だと思って聞いてください。実は町のサイレンが止まっています、いつになったら鳴るのかなというような感じで見ているんですけども、例えば市の広報誌とかそういうのに掲載もないし、これはきっと間もなく直るんだろうなと思っているんですけども、要は地域の方々の生活のリズムの一部になっています。ですから、なければやっぱりなんとなく何時になったか分からないというわけではないんですけども、しばらく鳴らないなという話なんです。多分計画があって手配済みだと思うんですけども、もし分かるとすればそういう修理の目処とか時期とか、メロディーがこれから変わるんで直そうとしているのかも分かりませんし、そこら辺も含めて何か分かれば、もしかしたら何かの広報誌を利用してそういう時期なり何なりを明示すれば不安とか解消できるのかなと思いますので、この場に合わないような感じがしますがひとつ教えていただければと思います。よろしくをお願いします。

○藤澤館長

太田地域の皆さまには大変ご不便をおかけし、また心配をおかけしまして申し訳ございません。実は5月か6月ぐらいの雷が非常に激しく鳴ったときに、どうもその雷が旧公民館かその辺に落ちて、それを拾ったとか伝わってチャイムのメインアンプ機器にいつてしまっ、その影響が出てどうも止まっているみたいなんです。それで、チャイムの設

置というのは確か青少年育成会議で皆さまから寄付を頂戴して作製して、その後に旧太田町の方に寄贈したような感じでございます。それで、その当時の書類を探して出してきました、業者もなかなかその当時の業者がいなくて、まず最初にそれを探しまして。たまたまそれを担当した方、西仙北の電気屋さんがおまして、その方に連絡をとりまして見てもらいましたところ、機器もかなり古くなっているし説明書もないので、メーカーと相談しながらやるということでちょっと時間がかかってしまいましたが、つい先週ですか、調査した結果が来ました。やっぱり機械も相当古くなっていますし、アンプとプレーヤーの部分が壊れてしまって部品の交換がきかないので、新しくその部分は交換しないと直りませんよということでした。そのおおよその見積もりが50万くらいだったわけでありまして、どうしたらいいものかと、予算等もありまして検討しました。その結果、やはりどこも予算がなくて地域枠予算しかないのかなと思っているところでございます。ただ、今回の第2回太田地域協議会には時間に余裕がございませんでしたので次回に出して早急に修理したいと思っているところでございます。どうかその際には委員の皆さまからのご理解をよろしく願いいたしたいと思っております。よろしくお願ひします。

○会長

水谷委員、よろしいですか。

○水谷委員

次回に諮るというよりも、地域の皆さんに不便をかけて、鳴らないものが取り換えれば鳴るといふんですから、これは事後ということでもいいような感じがするんです、私は。例えば明日頼めば明日でも出来るというのであれば明後日から鳴ることですよね。それ次回の会議までというとならぬ鳴らないことになりますから、それはもうここで皆さんに確認さえすればおおよその金額は分かりますし、目的がはっきりしていますから事後でもいいような気がするんですけれども。

○支所長

ありがとうございます。そうすれば、皆さまがこの場でよければすぐにでも直すような手配をしまして、事後承諾していただくといった形で進めたいと思っておりますけれども、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○支所長

ありがとうございます。そうすれば、早急に直すように手配いたします。

○会長

そうすれば、今水谷委員の方から提案いただきましたチャイムでしたか、その機械を町

民の方が不自由だということですのですぐに直していただくということで皆さんから賛成をいただきましたので、事務局の方でさっそく進めていただければと思います。よろしく願いいたします。

その他ございませんでしょうか。一つ私の方で、今日は欠席なさっている委員の方からちょっと頼まれたことがあります。地域枠予算の、こういうものがあるということの周知状況というのはどういう感じかなということで、もしかするといろいろ町の中で活動して、予算がなくて困っている団体とかがあるんだけど、こういうのがあるということを知らないところもあるので、そういう周知状況とか手段とか、そういうのについてちょっと教えていただきたいということでしたので、事務局の方からお願いいたします。

○谷口課長

地域枠予算の実績については7月1日号の広報と一緒に太田地域の今年度の予算ということで2つ折りのカラーの資料を作って、去年の実績というか主な内容については4つ5つ挙げています。確かに実績は挙げていますけれども、こういう申請方法だとかということはちょっと挙げていませんので、そうすれば毎月出している広報のお知らせ版、裏あたりとかにちょっと掲載したいと思います。もしかすれば今7月にやって、ちょっと間を置いてもう1回とかということでもうちょっと皆さんにこういう予算があるということをお知らせしたいというふうに考えております。ホームページなんかには載っていますけれども、なかなかホームページを見れる環境にある人は多分限られていると思いますので、やっぱり紙に書いたものでないとうまくないと思いますので、そういったことを早急にやります。

○会長

よろしく願いいたします。

他にございませんか。もう一つあるんですけども、この協議会の開催の時間についてなんですけれども、他の地区の協議会とかの状況を聞きますとけっこういろんなところでいろんな時間帯にやっているところもあるようでした。この協議会に出席してくださる委員の人もやっぱりいろいろ都合があると思います。今まではまず大体今の時間帯で開催してきたんですけども、もしかすると委員の皆さんの中でこういうふうな時間の方が集まりやすいとか出席しやすいというのがあるかも知れないということで、皆さんからちょっとアンケートをいただきたいと思うんですけども、どうでしょうか。事務局の方からちょっとお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【太田地域協議会の開催時間に関するアンケートについて説明】

○会長

そうすれば、後日皆様のお手元の方にお届けいたしますので、忌憚のないご意見をいた

できればと思います。はい、水谷委員。

○水谷委員

アンケートをとるのは別に、それは非常にいいことだと思うんですけども、そちら側にいる市の人たちも例えば夜がいいですよと言われると皆時間外がかかるわけですね。金がない大仙市はいずれ大変だよな。そこら辺は考慮しなくていいのかな。

○会長

時間外ですか。

○水谷委員

かかりますよね、皆さん。ですから、アンケートを書くときはやっぱり自分たちばかりでなくて参加して下さるメンバーの皆さんもいますから、一人ひとり違うと思うんで。だからアンケートは結構だと思うんですけどもどこかで線引きしないと決まらない話だと思うんです。あと季節によっても違うでしょうし、でも絶対と付けていいかどうか分からないけれどもやっぱり時間外とか土日とかというのは、これは避けるべきではないのかなと。ただ、緊急かつ何とかでやらなければいけないときは別としても、と私は思うんですけども。そういうのがアンケートの中に盛られていけば別に問題ないと思うんですけども、自由に書きなさいと言われてもまとめる方も大変じゃないかと思って、いろんなやり方があるし。

○支所長

職員の心配をしていただいております。ありがとうございます。まずこの会は皆様に集まってもらうのが大事なので、こちらの方のことはあまり気になさらずに集まりやすい時間を書いてもらえればいいかと思います。ただ、水谷委員おっしゃったようにその月によって忙しさも違うだろうし、なかなか一概に夜がいいとか土日がいいとか日中がいいとかというのは決めづらいところはありますけれどもある程度、半分以上の出席がないと会が成立しないので、自分のこともだけでも皆さんが集まりやすいというところで設定してもらえればと思います。

○水谷委員

ちなみに、今までは日中やってきたんですか。

○支所長

今までの会はずっと日中やってきて、委員が集まらなかったということはまずなかったというような状況です。ただ、午前中がいいとか午後がいいとかというのはあるかも知れません。

○谷口課長

余談ですけれども、他の方で夜6時とか7時にやっているところが確かにありますけれども、女性委員にとっては結構負担のようです、ご飯作って夜出かけていくのが、なんていう話もチラリとはありました。もしかすれば男性委員は晩酌できなくなるとか、そんな話も出ているんですけれども。夜にすれば集まるかとなれば、そうでもないような状況がチラリと聞こえてきてはおります。なかなか皆さんいろんな仕事を持っている方々ですので、程よいところで。それから、土日やってもやっぱり駄目だったという話もありました。やっぱり土日となれば、我々はいいんですけれども勤めている皆さんは特に家庭サービスというふうなこともあると思いますので。私たちは皆様のご意向に合わせますし、我々は時間外出ませんので。出る人と出ない人がいますけれども、あまり気になさらずにご検討ください。

○会長

アンケートというのもあくまでも委員の皆様の出席しやすい時間ということでご意見を伺うということなので、無理に夜とかそういうふうな出にくいときにやるということではなく。100%例えば仮に夜と書けばそれは夜になるかも知れませんが、皆様の意見をまとめてやるということなので、今回改選で半分の方が替わりましたので、そういうこともありましてその方々のご意見を聞いたかどうかということでも提案したところです。今事務局の方からアンケートの用紙を配っていただいているところなんですけれども、このアンケート自体どうしますか。川原委員。

○川原委員

アンケート自体はまずやるということで。ただ全体的にどうかということまで考えて書けということではなく、あくまでも各委員の皆さんそれぞれどうですかということを書けばいいんですよ。なんか最初から時間外はどうだとか夜はどうだとかということをお互いに各個人が自由に記載して、結果をまとめたものを、こうだけれども何とするという話し合いのときに様々な意見が出てくるのはいいと思うけれども、アンケートを書く前にこうだあだと言うのはなんかちょっと、結論を誘導するような感じであまりよろしくないのではと思います。

○会長

そうですね。この地域予算と同じでアンケートいただいたものは数を公表しまして、それでまた皆さんでまとめていただくというふうになると思います。そうすると、アンケートの方は実施してもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

そうすれば7月14日まで。今日提出してもよろしいですけども。ということで、よろしく願いいたします。

他に皆さんの方から提案とかご意見とかありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○会長

ないようですので、本日の地域協議会はこれもちまして閉会いたします。長時間にわたりどうもありがとうございました。

(午前11時10分 閉会)

太田地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

小 松 泉

長 澤 仁十郎
